

C大腸がん38

対象疾患	大腸がん	レジメン名	Bev+TAS-102療法		
1コースの期間(休薬期間含む)	28日				
総コース数	制限なし				
Rp.	薬剤名	1日投与量	投与方法	投与時間	投与日
1	トリフルリジン・チピラシル(TAS-102)	※備考欄参照	経口		day 1~5、8~12
2	生食100 mL(ルートキープ用)	1 P	点滴静注	ゆっくり	day 1、15
3	ベバシズマブ(Bev)	5 mg/kg	点滴静注	90分	day 1、15
	生食100 mL	1 P		※備考欄参照	
4	生食50 mL(フラッシュ用)	1 P	点滴静注	全開	day 1、15
血管外漏出 リスク分類	Bev: 非炎症性				
催吐性リスク分類	レジメン全体:最小度(TAS-102:中等度 Bev: 最小度) ※TAS-102は内服薬のためルーチンの制吐療法は最小度に準ずる				
インラインフィルター の要不要	不要				
備考欄	※Bevは、初回は90分かけて投与すること。初回時の忍容性が確認出来れば、2回目は60分で投与出来、さらに2回目も忍容性が確認出来れば、3回目以降30分で投与出来る。 ※TAS-102の投与量は以下の通りである(いずれも1日2回朝夕食後の分2投与)。 BSA<1.07 m ² : 70 mg/day、1.07≦BSA<1.23 m ² : 80 mg/day、1.23≦BSA<1.38 m ² : 90 mg/day 1.38≦BSA<1.53 m ² : 100 mg/day、1.53≦BSA<1.69 m ² : 110 mg/day、1.69≦BSA<1.84 m ² : 120 mg/day 1.84≦BSA<1.99 m ² : 130 mg/day、1.99≦BSA<2.15 m ² : 140 mg/day、2.15 m ² ≦BSA: 150 mg/day				